

知っておきたい!!!

リキッドタイプのペンシルライナーの特徴・使い方・保管方法

リキッドタイプのペンシルライナーには、「中身が出ないがどうしたら良いですか?」「色が薄いように思うのですが…」というお問合せが時折寄せられます。商品に表示されている使用説明に記載しておりますが、特徴やご使用方法をご理解いただきますと、最後まで気持ちよくお使いいただけます。

【リキッドタイプのアイブロウ】の特徴

繊細な眉尻ラインも滑らかに1本1本に簡単に描けます。

発色はアイライナーに比べると薄く、この絶妙な発色により、失敗しにくいという特徴があります。濃く発色させたい場合は重ねづけをおすすめします。

【リキッドタイプのアイライナー】の特徴

まつ毛の間や目じりの繊細なラインも、くつきり簡単に描けます。

筆先を上向きにして保管すると液が出にくくなったり、

筆先を下向きにして保管すると液が漏れたりすることがあります。

横向きにして保管してください。

また、『1本使いきりタイプ』と、付け替えがある『レフィルタイプ』があります。



「中身が出ない」主な原因と対策

◆使いはじめで、中身が十分に筆にしみこんでいないとき

【対策】筆をほぐしてから、十分に液をなじませてください。

なじませる方法は、商品によって対応が異なります。

商品の箱や台紙、説明書にある使い方をお読みいただき、説明に沿ってご対応ください。

(例)レフィルを差し込む、商品を振る、ノックボタンを押す、ダイヤルを回す等

なじみにくい場合は、キャップをして筆先を下に向けて数時間から半日ほどおおくか、横向きにしてひと晩置いてください。

◆アイカラーやファンデーションなどのパウダーや、油分などが筆についてしまったとき

【対策】ティッシュペーパーで筆先をふき取り、液がでるか確認してください。

◆筆先を上向きにして保管したとき

【対策】キャップをして筆先を下に向けて数時間から半日ほどおおくか、横向きにしてひと晩置いてください。

◆しばらく使用しておらず、筆が乾燥しているとき

【対策】初めて使うときのように、筆をほぐしてから、十分に液をなじませてください。

なじませる方法は、商品によって対応が異なります。

(例)レフィルを差し込む、商品を振る、ノックボタンを押す、ダイヤルを回す等

「中身が出ない」主な原因と対策

◆キャップが閉まっておらず、筆が乾燥したとき

【対策】まずは上記同様、筆をほぐしてから十分に液をなじませてください。

なじませる方法は、商品によって対応が異なります。

外箱等に表示している説明文をご確認ください。

(例)レフィルを差し込む、商品を振る、ノックボタンを押す、ダイヤルを回す等

キャップが閉まっていなかった場合は、中身も乾燥してしまうこともあります、

キャップをまっすぐと差し込んで、しっかりと閉めてください。

斜めに差し込むとキャップが割れてしまうことがあり、気密性が保たれず乾燥してしまいます。

ご注意ください。

◆使い切ったとき

ご使用期間は商品特徴や使い方により個人差があります。

毎日ご使用いただくと、早い場合で数週間、長い場合で数ヶ月で使い切ることが一般的です。

【対策】使いきりタイプは、新しくお買い求めください。

レフィルタイプは、レフィル交換を行ってください。

そのほか起こり得る現象

◆「筆先が割れる」

閉めるとき、筆先がキャップにあたると筆がわれてしまうことがあります。

閉めるときはキャップをまっすぐと差し込んでください。



◆「リキッドアイライナーを使用中、目元がチクチクして痛い」

筆を皮膚に垂直に当ててしまうとチクチクします。

筆は少し寝かした状態でご使用いただくことをお勧めします。

